

「東日本大震災」災害支援だより

第2号 2011年5月25日発行

全国移動ネット災害支援の会 〒156-0055 東京都世田谷区船橋1-1-2 山崎ビル204号

◆問合せ先◆
全国移動ネット
TEL [03-3706-0626](tel:03-3706-0626)
E-Mail
info@zenkoku-ido.net

東日本大震災発生から2か月が過ぎましたが、あらためて亡くなった方々、被災された方々に、お悔やみとお見舞いを申し上げます。「支援だより2号」では、被災地における新たな動き、会員および関係者による活動報告、省庁の動きなどの情報を掲載いたします。どうぞご覧ください。

巻頭言

災害支援の会プロジェクト 代表・柿久保浩次

震災から2か月たっても避難者の過酷な生活状況が大きく改善されたようには思えないが、阪神大震災や新潟地震などで被災者と一緒に考え、もがいた人たちが現地に入っている。これからどうすれば良いのか見えないものを少しでも見えるように、少しでも状況が変わるようにと考える人たちがいることに元気づけられる。

●活動報告

1. 概要報告(2011年4月下旬～5月初旬)

●「仙台市の拠点開設と動き」(柿久保・鬼塚)

4月末から菅原さんの尽力で仙台市泉区に6名くらい宿泊可能な拠点(ミキ自工から借用)を設けた。柿久保さんの関西STSチームがこの拠点用に車両(セレナ)1台を持ち込み、微力ではあるが仙台市周辺への支援活動が可能となった。すでに、この拠点を使って、沿岸部の状況把握、石巻市移送レラの支援、仙台たすけっとの依頼対応などの活動を始めている。また、仙台のつなプロ(被災者をNPOとつないで支える合同プロジェクト)や

JCN や他のプロジェクト等からの情報収集も始めた。日本財団の助成100万円と関係者からの募金を使って、今後、現地へ入る方々を募りサポートすることを進める。

◆全国移動ネットの仙台市泉区の拠点

住所: 〒981-3117 仙台市泉区市名坂字新道9-1

◆災害支援専用携帯電話(菅原)

080-2381-1560

2. 仙台から---報告、お願い

●「仙台から見えてくること」(移動サービスネットワークみやぎ/菅原ふじ子)

◆つなプロとのやりとりから

仙台周辺における被災地での移動のニーズがなかなかつかみにくい状況にあります。潜在的なニーズが顕在化してくるのはこれからと思っています。一足早く石巻入りした北海道の「あてんど&ホップ障害者地域生活支援センター」の場合、全国移動ネットの仲間が人手不足の応援のために仙台拠点から石巻へ向かっています。また、被災障がい者支援を行っている「ゆめ風基金」の仙台拠

点である「CIL たすけっと」は被災者に物資等を届けながらニーズの把握に努めており、「移動に関するニーズが出始めている」と話しています。

事前に被災地等の具体的な状況がわかれば、確実に移動支援を行うことができます。そして移動支援の活動が口コミで広がっていくだろうと思います。情報の共有を行いながら、移動支援のコーディネートをやっていきますので、よろしくお願い致します。(5月7日)

